

平成15年度研究成果発表会を開催

平成15年度の研究成果発表会が「工業技術で拓く活力ある地域産業をめざして」をテーマに、7月17日（木）に当センターで開催し、県内企業の方々をはじめ各方面から119名の参加をいただき、活発な質疑応答がなされました。

今年度は、口頭発表6テーマとポスターセッション12テーマについて発表しました。

[口頭発表 6テーマ]

- ・センサ用薄膜の作製技術とその応用
- ・高速切削加工における工具挙動の可視化技術の開発
- ・古薩摩の微細貫入軸薬に関する研究

- ・ミネラルウォーターの品質管理に関する研究
- ・異樹種集成材システム開発 - 異樹種集成材の強度性能について -
- ・太陽エネルギー制御遮熱塗料の研究

[ポスターセッション 12テーマ]

- ・炭酸ガスレーザーによる木質円筒材の加工システムの開発
- ・二日麹の製麹条件について
- ・黒糖焼酎用酵母の分離について
- ・USB法による排水処理技術の研究
- ・黄銅スクラップの脱鉛技術と鉛フリー水道器具の実用化研究
- ・超精密加工技術に関する研究
- ・高速切削加工における工具挙動の可視化技術の開発
- ・建築鉄骨の溶接施工管理技術に関する研究
- ・ネットワークに対応した簡易型生産情報収集システムの開発
- ・GHz帯フレキシブル多芯ケーブル接続システムの開発
- ・超音波三次元可視化法用トレーサーの開発
- ・木材の含水率測定装置の開発



研究発表会会場



ポスターセッション会場

開催会場

JOIS研修会を開催

7月25日（金）に科学技術振興事業団（JST）の科学技術文献データベース「JOIS」の研修会が2年ぶりに当センターで開催されました。

JOISは、国内外の科学技術に関する文献情報や医学情報、化合物情報など多岐分野にわたる約2,000万件もの膨大な情報源から、欲しい情報をいつでも簡単な検索方法で取り出せるツールです。

今回は、JOIS Easy入門及びJOISコマンド入門について実際に操作をしながらの研修会で、県内企業の方々をはじめ各方面から18名の参加がありました。



研修会会場

工業技術センターの特許が登録

株式会社奄美大島開運酒造と当センターで共同出願していました「黒糖酢及びその製造方法」が平成15年6月20日に特許として登録されました。(特許第3441709号)

この特許は、ミネラル分豊富な黒糖焼酎粕を原料に用いるため、キビ酢よりミネラル含量が多い食酢を製造できることが特徴です。

黒糖焼酎粕に糖質原料として黒糖や米麹を添加して醸造する方法で、減圧蒸留した黒糖焼酎粕を用いる場合は、粕中に酵母が生存しているため、新たに酵母を添加することなく醸造することができます。

特許の詳細等につきましては、企画情報部までご連絡下さい。

新しいイモ類，ソバ等の魅力を語る交流会の開催

農林水産省からの委託研究を中心に地域の個性豊かな畑作物・資源作物(サツマイモ、ジャガイモ、サトウキビ、ソバ等)の新品種の育成や栽培・加工技術に関する研究成果発表会が、9月1日独立行政法人農業技術研究機構主催により東京都大田区民ホール・アプリコにて開催されました。

セミナーでは、新品種のサツマイモによる需要拡大を目指した技術開発の成果や取り組みの現状等6つの作物について、消費者、生産者、製造・加工・流通業者等約250名の参加者に対してわかりやすく紹介されました。続いて各作物ごとのブースに分かれて、開発食品の紹介や試食を行い研究者と参加者との交流会が行われました。当センターからは受託研究「カンショを用いた発酵食品の開発」に関してカンショ味噌のサンプルを提供し来場者に説明を行いました。カンショ味噌を試

食された参加者とは、研究内容について熱心に意見を交換しました。



サツマイモの展示ブース

脱脂綿を炭化処理した電波吸収材を開発

当センターとカクイ株式会社(鹿児島市、岩元正孝社長)は、脱脂綿を炭化処理した電波吸収材を共同開発しました。

シート状の脱脂綿を500℃以上の熱で炭化させ、特殊な樹脂を含浸させる方法で製造するもので、無線LAN等の電磁波を99.999%以上カットする事が可能です。医療機器の誤動作防止用としての病院等の建築物の壁材や、無線LANなどの混信やデータ漏洩防止のためのオフィス等の壁材への応用を想定し、今秋の販売開始を目指しています。



記者発表風景(平成15年8月11日)